

ミュージカル&ステージスタッフ科

(昼間部・2年制)

シラバス

全設置授業科目数	56	うち実務教員授業科目総数	36
全設置授業時間数	1864	うち実務教員授業時間数	874
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業科目数			5
法令で定める基準授業時数シラバス提出分の授業時数			172

1 年次 ミュージカル&ステージスタッフ科 【1 S S】

系列	授 業 科 目	授業時数		単 位	担 当	実務教員による授業		シラバス添付 の授業		備 考
		前期	後期							
共通科目	基礎知識習得トレーニング	30	4	2	芹 沢 ほ か					講義
	ビジネス基礎講座	8	8	1	芹 沢 ほ か					講義
	音 響 用 語	28		1	楠 元 ほ か	○	28			講義
	音 響 概 論	16		1	原 田	○	16			講義
	電気電子の基礎	16		1	末 永	○	16			講義
	電気音声信号		16	1	照 井	○	16			講義
	音 響 機 器 I	22		1	照 井	○	22			講義
	音 楽 史	32		2	松 山	○	32			講義
	舞台機構講座	8	16	1	見上・吉井	○	24			講義
	映像音響検定講座		16	1	永 谷	○	16			講義
	効果音制作		20	1	石丸・吉井・金子	○	20	☆	20	講義
	動画音声制作概論	8	8	1	染谷・内村ほか	○	16			講義
	演習 企画立案 / シナリオ	8	8	1	見 上	○	16			演習
	パッケージメディア研究	15	15	2	見上・塩田	○	30			講義
	英 語	20		1	コ ー ル マ ン					講義
	音 響 工 作	16		1	下 久 保	○	16			演習
	演習 機器オペレーション I	36	4	2	芹 沢					演習
	演習 機器オペレーション II	12	8	1	波多腰・溝淵					演習
	実 習 音 響 実 技	36		1	波 多 腰	○	36			実習
	O n g e i 実技判定	10	10	1	芹 沢					演習
専門科目	演習 クリエイティブソフトウェア実技 I	28	20	3	楠元・波多腰	○	48			演習
	照 明 概 論	16		1	赤 本	○	16			講義
	聴 能 形 成	8	8	1	見 上	○	16			講義
	ステージワーク・スタジオワーク	12	12	1	芹 沢 ほ か					演習
	演習 ダビングミックス		32	2	波 多 腰	○	32			演習
	演習 舞台制作の基礎		34	2	芹 沢 ほ か					演習
	P A シ ス テ ム	16	16	2	高橋（宏）ほか	○	32			演習
	音 響 機 器 実 技 判 定		16	1	芹 沢					演習
	演習 ホール S R I		16	1	加 藤	○	16			演習
	舞 台 音 響 演 出		20	1	吉 井	○	20			講義
	演劇・ミュージカル研究 I		30	2	見上ほか	○	30			講義
	演習 照明実技 I		20	1	赤 本	○	20			演習
総合・その他	演習 ステージ課題制作		64	4	吉井・芹沢	○	64	☆	64	演習
	ステージ制作インターンシップ		16	1	各 担 当					実習
	企 業 研 究	2	2		進路指導部					講義
	ワークガイダンス	2	4		各 担 当					講義
	企業インターンシップ	8	8	1	各 担 当					実習
	ガ イ ダ ン ス	12	8		芹 沢					講義
	合 計	425	459	48			598		84	

2年次 ミュージカル&ステージスタッフ科 【2SS】

系列	授 業 科 目	授業時数		単 位	担 当	実務教員による授業		シラバス添付 の授業		備 考
		前期	後期							
共通科目	エンタテインメントコンテンツ制作各論	22		1	磨 知 川 : 加 島 田 砂 川 : 米 田	○	22			講義
	演習 クリエイティブソフトウェア実技Ⅱ	18		1	高 橋 (喜)	○	18			演習
	映 像 制 作 概 論	16		1	港	○	16			講義
	映 像 音 響 検 定 講 座 Ⅱ	16		1	永 谷	○	16			講義
専門科目	立 体 音 響 入 門	24		1	中原・波多腰	○	24			講義
	演習 ショートムービー制作	40		2	高橋(喜)・波多腰	○	40			演習
	演習 音楽レコーディング	20		1	楠 元	○	20			演習
	演習 舞台制作の基礎Ⅱ	56		2	上島・春風・ほか	○	56	☆	56	演習
	舞 台 音 響	16		1	石 丸 ・ 白 石	○	16	☆	16	演習
	演 劇 ・ ミ ュ ー ジ カ ル 研 究 Ⅱ	22		1	見 上					講義
	演習 広報媒体企画制作	16		1	高 橋 (喜)	○	16			演習
	演習 照明実技Ⅱ	16		1	赤 本	○	16	☆	16	演習
	舞 台 照 明 デ ザ イ ン 演 習	16		1	高 橋 (登)	○	16			演習
	演習 機器オペレーションⅢ	18		1	溝 淵 ほ か					演習
総合・その他	演 劇 ・ ミ ュ ー ジ カ ル 制 作 イ ン タ ー ン シ ャ ッ プ	40		1	ブイラボミュージカルほか					実習
	卒 業 制 作	32	560	25	溝 淵					実習
	ビ ジ ネ ス 実 務	16		1	溝 淵					講義
	ガ イ ダ ン ス	8	8		溝 淵					講義
	合 計	412	568	43		/	276	/	88	

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	基礎知識習得トレーニング				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	34	単位	2
担当教員	芹沢恵里奈ほか		担当教員 実務経験	—			
授業概要	履修科目のうち特に専門性の高い分野や学問的知識の必要となる内容の各種基礎知識について学ぶ。						
到達目標	これから学ぶ履修科目の内容の中で必要となる専門知識の基礎を築く。						
授業計画 学習内容	・ 数学（中学・高等学校基礎数学の復習） ・ 電気（中学・高等学校基礎数学の復習） ・ 物理（音響分野関連の基礎物理知識） ・ PC関係（基礎システム、用語等） ・ 音楽（読譜、楽典等） ・ 一般教養						
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	ビジネス基礎講座				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	16	単位	1
担当教員	芹沢恵里奈ほか		担当教員 実務経験	—			
授業概要	社会人として他人とのコミュニケーションを円滑に行える能力を鍛える。						
到達目標	実社会や就職活動において役立つビジネスマナー、文章読解力、及び文章作成力を身につける。						
授業計画 学習内容	・会話における正しい表現や意味、敬語・謙譲語等の学習。 ・テーマに即した意見文やレポート、メールを書けるようになる。 ・就職活動時自己PRの作成方法。 ・メールや電話での言葉使いなど、ビジネスマナー。						
成績評価 方法	100点を満点とし、課題の提出および出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	電気電子の基礎				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位	1
担当教員	末永信一		担当教員 実務経験	SONY(株)にてリサーチャー、エンジニアとして長年勤務。現在は（一社）日本オーディオ協会専務理事			
授業概要	本校実習授業でも扱う音響映像機器の動作に必要な「電気」とは何かを知る。						
到達目標	電気電子の基礎知識を習得すると共に、問題意識を持って動作の想像力を養う。						
授業計画 学習内容	・ オームの法則 ・ 直流、交流について ・ 絶縁体、誘導体、半導体について ・ アナログとデジタル ・ 映像、音声について						
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	音響機器Ⅰ				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前期	授業時数	22	単位	1
担当教員	照井和彦		担当教員 実務経験	SONY(株)にてオーディオ商品の設計、広報、技術渉外等を行う。2015年よりオーディオ協会事務局長歴任。			
授業概要	音響業務で使用する機材について学ぶ。						
到達目標	音響機材の仕組みや構造を業務レベルで理解できるようになる。						
授業計画 学習内容	・スピーカーシステム ・ミキシングコンソール ・マイクロホン ・パワーアンプ それぞれの音響機器の仕組み・構造・設計・ブロックダイアグラムの見方等						
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科			系列	共通科目		
授業科目	演習 音響工作			授業方法	演習		
開講年次	1年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位	1
担当教員	下久保将人		担当教員 実務経験	音響・映像に関わる多くの設備工事に11年携わる。			
授業概要	音響・映像設備で使われている、ケーブルやコネクタの知識を身に着ける。						
到達目標	XLRコネクタ・TRSコネクタの正しいピンアサインを知り、テスターでチェックが出来るようになる。 可能であれば端末も出来るようになる。						
授業計画 学習内容	・一回目： 設備におけるケーブル・コネクタについて。 ・二回目： テスターの使い方。電池について。機材のマウント方法。 ヘッドホンの解体・組み立て。 ・三・四回目： ユニバーサル基板のハンダ付。ケーブルへのコネクタ付。 コネクタ外し。 ・五回目：テスト 内容は。XLR3PinオスーXLR3Pinメス一本作成と テスターでの自己チェックをして提出。 評価はその授業時間内にて。						
成績評価 方法	100点を満点とし、実技試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	演習 機器オペレーションⅠ				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	40	単位	2
担当教員	芹沢恵里奈ほか		担当教員 実務経験	—			
授業概要	各実習に先立ち、基本的な音響機材の名称や使用法を学ぶ。（前半） 遠隔講義、座学、各演習で習得した技術を実践する。（後半）						
到達目標	基本的な技術の習得と実践を通し、学生の自主性、コミュニケーション能力を鍛える。						
授業計画 学習内容	（前半） ・ ケーブル、コネクタ、端子等の名称 ・ ケーブル巻き ・ 音響卓の使い方 ・ マイクスタンドの扱い方 ・ 回線チェックのやり方 ・ エフェクターの使い方 （後半） ・ 学内実習施設での演習						
成績評価 方法	100点を満点とし、筆記試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	演習 機器オペレーションⅡ				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	20	単位	1
担当教員	波多腰英靖 溝淵友香莉		担当教員 実務経験	—			
授業概要	学内実習教室の使用法説明						
到達目標	学生が主体となり安全な学内実習施設の使用を目論む						
授業計画 学習内容	・LiveQ教室（演劇・ミュージカルの音響および照明技術等実習教室）説明 ・本館801教室（音楽イベントの音響および照明技術等実習教室）説明 ・本館9Fスタジオ（音楽レコーディング等実習スタジオ）説明 ・メディアセンター地下スタジオ（映像音響等実習スタジオ）説明						
成績評価 方法	授業への積極的な参加・出席状況にて評価し単位を付与						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	Ongei実技判定				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	20	単位	1
担当教員	芹沢恵里奈		担当教員 実務経験	—			
授業概要	基礎的音響作業の習熟を図る。各項目の作業習得のため反復練習を行う。						
到達目標	音響作業に共通する初歩的動作の習得 3級舞台機構調整技能士実技試験への準備						
授業計画 学習内容	ケーブル巻き(8の字)習得 マイクスタンドの実務的活用を習熟 各種チェック作業の習得						
成績評価 方法	実技判定試験により100点満点で採点						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	共通科目	
授業科目	照明概論				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位	1
担当教員	赤本龍太		担当教員 実務経験	長年に渡り、ライブハウスの照明技術、音楽ライブ・演劇の照明デザイナーとして活躍。			
授業概要	ライブ照明と舞台照明の違いの説明、及び照明機材、灯体の説明。 遠隔講義での学習内容を踏まえ、実際に機材を使ってオペレーションをする。						
到達目標	照明機材の名称、使用法を理解し、場面に合わせたオペレーションを考えることができる。						
授業計画 学習内容	遠隔講義 ・ 照明技士の仕事、現場における役割 ・ 仕込みの手順説明 ・ 灯体の種類、照明機材の分類、設置位置による名称 実演 ・ ライブ、舞台による照明アプローチの違い ・ ライブ照明用指示シートの読み方、書き方 ・ 舞台台本の照明デザイン ・ 照明卓の操作説明						
成績評価 方法	100点を満点とし、提出物および出席点などの総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	ステージワーク・スタジオワーク				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	24	単位	1
担当教員	芹沢恵里奈ほか		担当教員 実務経験	—			
授業概要	音楽ライブ及びその音声収録作業を通じて 技術スタッフとしての動きを体験、習熟につなげる						
到達目標	音楽ライブにおいての各種スタッフ体験 スタッフの基礎的動作再確認						
授業計画 学習内容	・遠隔コンテンツによる授業概要説明 ・ケーブルの巻き方、扱い方 ・マイクスタンドの立て方、マイクアレンジについて ・回線表の読み方、書き方 ・学内施設にて外部演奏家による音楽ライブ実施 ・音響、照明プランの立て方 ・アーティストとの打ち合わせの方法、マナー						
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・作品評価・レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演習 ダビングミックス				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	32	単位	2
担当教員	波多腰英靖		担当教員 実務経験	2000年より録音スタジオ勤務を経て、レコーディングエンジニアとして活動中。1級舞台機構調整技能士			
授業概要	「生もの」としての音を認識し 「生ものとしての音」を扱うことに慣れる						
到達目標	サンプラーを用いてリアルタイムでの音響作業を体験する						
授業計画 学習内容	課題台本からの作品理解演習 サンプラー操作の習熟 ・SP404オペレーション ・abletonLive運用 サンプラー素材作成実習 ・ProToolsを用いた素材作成 発表形式でのダビングミックス						
成績評価 方法	100点を満点とし、作品発表と授業への積極的な参加状況を総合的に評価し、60点以上に単位を付与する						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	PAシステム				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	32	単位	2
担当教員	高橋宏幸ほか		担当教員 実務経験	PAエンジニアとして(株)サウンドマン（現・(株)ミックスゾーン）勤務後、現在SRテックプランニング代表。			
授業概要	P A システムのプランニングのために必要な知識、具体例を学ぶ。学内での P A 実習を行う時に必要なプランニングが出来るように実際に図面を作成し、理解修得する。						
到達目標	仕込む際の工夫・注意点、トラブル時の対処を身を以て体感し、理解を深める。						
授業計画 学習内容	・ PAの仕事 ・ 回線表の見方 ・ セット図の見方 ・ 回線プラン ・ 信号の流れ ・ ステージ仕込み ・ 回線チェック ・ ミキサーから音を出す ・ 自分のプランで仕込む						
成績評価 方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	音響機器実技判定				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	16	単位	1
担当教員	芹沢恵里奈		担当教員 実務経験	—			
授業概要	舞台機構実技判定 3 級実技試験に向けた基礎訓練						
到達目標	舞台機構実技判定3級実技試験に合格できるようになる						
授業計画 学習内容	・ 班別（少人数）での個別指導 ・ 実技全体の流れを練習 1.仕込み 2.回線チェック 3.ナレーター案内（3～5のコミュニケーション） 4.サウンドチェックリハーサル 5.本番 6.ばらし/原状復帰						
成績評価 方法	100点を満点とし、実技試験・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演習 ホールSRⅠ				授業方法	演習	
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	16	単位	1
担当教員	加藤晴美		担当教員 実務経験	(株)キャット、(株)クレア・ジャパンを経て 1998年に（有）ハルソニックを設立。			
授業概要	実践的なP Aについて機材に触れながら学ぶ。 学外施設を使用し、機材の搬入・設営・撤去・搬出を学ぶ。						
到達目標	ホールでの音響機材使用について体験し、理解を深める。						
授業計画 学習内容	・スピーカーチューニング ・プランニング ・コンソールの結線と使用法 ・舞台での搬入から搬出まで ・大型機材の設置 (スピーカの設置、客席へのコンソール設置)						
成績評価 方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演劇・ミュージカル研究Ⅰ				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業時数	30	単位	2
担当教員	見上陽一郎ほか		担当教員 実務経験	コンテンツ／イベント企画制作実務経験5年以上			
授業概要	ミュージカルに関連した個人研究の後、パワーポイント等を用いた研究発表を行う。またクラスメートの発表を試聴して感想を伝えるトレーニングも行う。						
到達目標	ミュージカルに関する専門知識深めるとともに、プレゼンテーション能力、批評能力の育成を図る						
授業計画 学習内容	1. 教員から、学生によるプレゼンテーションの見本を兼ね 「ミュージカル概史」に関する授業をパワーポイントを用いて実施 2. 全学生が一人ずつ個人別に設定した研究テーマについて、教室内で解説 3. 聴衆役の学生たちから一人一人、発表内容／プレゼン技法などに関する感想を伝える						
成績評価 方法	100点を満点とし、プレゼンテーション出来栄え・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	総合・その他	
授業科目	企業研究				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	4	単位	—
担当教員	進路指導部		担当教員 実務経験	—			
授業概要	本学の学生が興味を持つような、音響や照明、レコーディング、マスタリング関連会社の関係者を招き、特別講義をしていただく。						
到達目標	本学学生の就職目標となる各業種の職種やその職務内容を知り、自己の適性やその職種を目指すための学習計画や心構えを構築する。						
授業計画 学習内容	・音楽コンテンツ技術制作関連企業関係者による講義 ・舞台技術制作関連企業関係者による講義 ・放送技術制作関連企業関係者による講義 ・専門機器取扱い企業やメーカー企業関係者による講義 ・企業訪問 音楽録音スタジオ 映像編集スタジオ PA技術会社 劇場／ホール 等						
成績評価 方法	—						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	総合・その他	
授業科目	ワークガイダンス				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	6	単位	－
担当教員	各担当		担当教員 実務経験	－			
授業概要	音響／映像／舞台の制作、制作技術の現場について、その仕事内容、スタッフの種類、求められる適性などを知る						
到達目標	音響／映像／舞台の制作、制作技術の現場について、その仕事内容、スタッフの種類、求められる適性などを知る						
授業計画 学習内容	1. コンサート／演劇音響 2. レコーディングエンジニア 3. 放送音声（音声収録／音響効果選曲／MA） 4. 映画音響 5. 動画撮影 6. 動画編集 7. 舞台照明／舞台装置 8. 制作／演出						
成績評価 方法	－						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	総合・その他	
授業科目	企業インターンシップ				授業方法	実習	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	16	単位	1
担当教員	各担当		担当教員 実務経験	—			
授業概要	在学中の学生を一定期間、企業、団体に研修生としてお預けし、実務経験を踏ませる						
到達目標	実務経験を通じて、業界の現状を肌で知るとともに、社会人として自立するための心構えを醸成する。						
授業計画 学習内容	1.派遣先担当者との打ち合わせ 2.派遣先担当者からのブリーフィング （企業、団体の業務内容、インターン生の活動内容やルール等に関する説明） 3.指定された期間、場所での現場就業体験						
成績評価 方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	総合・その他	
授業科目	ガイダンス				授業方法	講義	
開講年次	1年次	開講時期	前・後期	授業時数	20	単位	—
担当教員	芹沢恵里奈		担当教員 実務経験	—			
授業概要	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する指導、情報提供						
到達目標	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する理解を促進し、学生が安心して就学できるよう支援する						
授業計画 学習内容	1. 新入生オリエンテーション（シラバス／学則解説など） 2. 重要度の高い新規カリキュラム開始にあたってのオリエンテーション 3. インターンシップ、アルバイト募集、就活促進等に関する詳細説明など						
成績評価 方法	—						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演習 ショートムービー制作				授業方法	演習	
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	40	単位	2
担当教員	高橋喜郎 波多腰英靖		担当教員 実務経験	有)D.&A.MUSICにて長年CD・DVDのデュプリケートや映像編集、プロモーションに従事。(高橋) 2000年より録音スタジオ勤務を経て、レコーディングエンジニアとして活動中。1級舞台機構調整技師。(波多腰)			
授業概要	「一回作ってみる」をテーマに映像作品をグループで役割分担をしながら制作し作品の成り立ちについて理解を深める。視覚情報に対しての聴覚情報というアプローチで音についての認識を深める						
到達目標	実写の映像作品制作の体験および制作ノウハウと撮影技術全般の習得						
授業計画 学習内容	プリプロダクション ・ 撮影 ・ 録音 ・ 照明 ポストプロダクション ・ アドビプレミアを用いた映像編集 ・ 効果音制作および選曲 ・ ProToolsを用いたMA作業 合評						
成績評価 方法	100点を満点とし、作品提出・授業への積極的参加（出席点）の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演習 音楽レコーディング				授業方法	演習	
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	20	単位	1
担当教員	楠元剛史		担当教員 実務経験	2001年～：音楽レコーディング業務。2009年～2011年： レコード会社制作部にてディレクター業務。			
授業概要	メジャーレコード会社の音楽スタジオ作業を踏襲しつつ、 「音楽」を題材としたスタジオ作業を体験する						
到達目標	音楽録音スタジオ業務の体験をし、作業の流れを知る。						
授業計画 学習内容	ドラムのマルチマイク・マルチトラックレコーディング ボーカルのオーバーダビング エディット ミックスダウン						
成績評価 方法	レポート、課題提出および授業への積極的参加による						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演習 舞台制作の基礎Ⅱ				授業方法	演習	
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	56	単位	2
担当教員	上島雪夫 春風ひとみ ほか		担当教員 実務経験	各教員の实務経験は授業計画欄に記載			
授業概要	舞台制作を模擬的に行う中で、全員が出演者とスタッフの役割を経験し、ミュージカル公演をつくり上げる						
到達目標	出演者のおかれる環境を理解し、スタッフとしての実務作業・技術を習得する						
授業計画 学習内容	・担当教員監修の台本に目を通し、劇中歌を確認する ・グループに分かれ、スタッフとしての役職／演者としての役決めを行う ・台本の指示に沿った効果音の制作／照明プラン作成 ・使用機材選定、音響・照明システム図の作成 ・担当教員による振付および演出指導の受講 ・稽古／ゲネプロ／本番発表 担当教員の实務経験： 上島：劇団四季を経てダンサー、振付家として活躍。演出家としても多数のミュージカル作品を手掛ける。 春風：宝塚歌劇団出身。舞台・映画・テレビ番組に広く出演。文化庁芸術祭賞・大賞ほか演劇やミュージカル出演での受賞歴多数。						
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	舞台音響				授業方法	演習	
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位	1
担当教員	石丸耕一 白石安紀		担当教員 実務経験	舞台音響家として歌舞伎座、新橋演舞場などで音響に従事。東京芸術劇場統括。（石丸） 長年に渡り、商業演劇の現場で音響・ワイヤレスケア業務に従事。（白石）			
授業概要	演劇に関する音響機器の取り扱いやマイクチューニングの実習						
到達目標	ワイヤレスマイクの取り扱いや出演者に対するケア方法の習得						
授業計画 学習内容	1.オリエンテーション 台本に沿ったマイクオペレートのレクチャー 2.演劇におけるワイヤレスマイクのチューニング方法 3.実技演習 ワイヤレスケアのレクチャー 4.実技演習 ワイヤレスマイクのチューニング						
成績評価 方法	100点を満点とし、レポート・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル&ステージスタッフ科				系列	専門科目	
授業科目	演習 照明実技Ⅱ				授業方法	演習	
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位	1
担当教員	赤本龍太		担当教員 実務経験	ライブハウスの照明技術を経て、長年に渡り音楽ライブや演劇の照明デザイナーとして活躍。			
授業概要	中型ホールでの照明プランニング・オペレート技術の実習						
到達目標	中型ホールでの照明プランニング・オペレート技術にかかる実技の習得						
授業計画 学習内容	1.オリエンテーション / 会場・使用灯体の説明 2.グループに分かれ、台本とプラン作成 3.学内施設でのプランリハーサル 4.学外ホールでのプラン実践						
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・プランの完成度・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	総合・その他	
授業科目	ビジネス実務				授業方法	講義	
開講年次	2年次	開講時期	前期	授業時数	16	単位	1
担当教員	溝淵友香莉		担当教員 実務経験	—			
授業概要	就職活動や就業時のマナー、書類作成に関するスキルの向上をはかる						
到達目標	基礎的なビジネスマナーの習得						
授業計画 学習内容	・採用担当が就活生に求めるものとは ・自己分析 ・自己PRとは ・ビジネスメールのマナー ・電話対応のマナー ・模擬作文試験 ・ポートフォリオ作成						
成績評価 方法	100点を満点とし、授業への参加姿勢・出席点の総合評価で行い、60点以上に単位を付与する。						

学科	ミュージカル＆ステージスタッフ科				系列	総合・その他	
授業科目	ガイダンス				授業方法	講義	
開講年次	2年次	開講時期	前・後期	授業時数	16	単位	—
担当教員	溝淵友香莉		担当教員 実務経験	—			
授業概要	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する指導、情報提供						
到達目標	受講、学校生活、インターンシップ、就職活動などに関する理解を促進し、学生が安心して就学できるよう支援する						
授業計画 学習内容	1. 新学年オリエンテーション（シラバス／学則の説明など） 2. 重要度の高い新規カリキュラム開始にあたってのオリエンテーション 3. インターンシップ、アルバイト募集、就活促進等に関する説明など						
成績評価 方法	—						